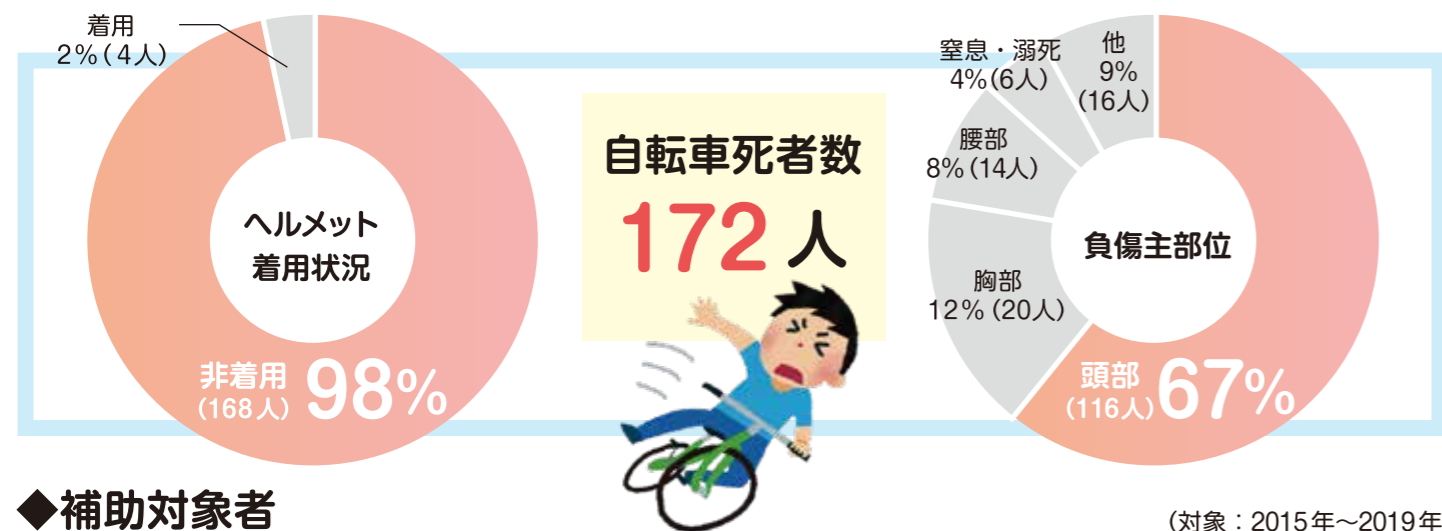


自転車ヘルメット購入補助制度が 2021年4月から開始されます！

この5年間（2015年～2019年）の自転車利用者の交通事故死者172人のうち、**168人・98%**はヘルメットを着用しておらず、**116人・67%**は頭部損傷により亡くなる状態がある一方、（公財）交通事故総合分析センター・ITARDAの調査によれば、ヘルメットを正しく着用すれば、頭部損傷による死者の割合を「約1/4に低減する」と言われて、有効な対策とされています。このため、10月よりヘルメット着用を努力義務化するとともに、**自転車事故の多い若年層と高齢者に対する購入補助制度を創設**します。



◆補助対象者

補助対象者	補助対象の理由
7歳～18歳の児童・生徒等	自転車利用者の負傷事故件数が多い 5年間の負傷者数：39,848人 うち7歳～18歳 11,946人 (30%)
65歳以上の高齢者	自転車利用者の死者数が多い 5年間の死者数：172人 うち高齢者 122人 (71%)

◆補助要件

区分	内容
補助スキーム	市町村補助（県は市町村が補助した額の1/2を補助）
補助対象経費	ヘルメットを購入・販売するために要する費用
補助額 (1人につき1個まで)	ヘルメット1個当たりの購入・販売金額の1/2 上限 2,000円 (県 1,000円、市町村 1,000円)
要件	自転車乗車用ヘルメットのうち安全性の認証を受けたもの

連絡先 愛知県議会議員成田おさむ事務所

〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通5-11
TEL:052-853-1440
FAX:052-853-1450

略歴

- 慶應義塾大学法学部政治学科
- 株式会社デンソー
- 中小企業診断士
- 愛知工業大学防災マイスター

成田通信

Vol.3

愛知県議会議員 成田おさむ 昭和区



ごあいさつ

愛知県は、昨年交通事故ワースト1を2年連続返上しましたが、高齢者の死亡事故が増加しており、高齢者の死亡事故防止が喫緊の課題となっております。安全・安心な街づくりに向け、これからも全力で取り組んで参ります。引き続きご支援ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

愛知県議会一般質問

「高齢者交通事故対策の取り組みについて」

成田修から県への要望

4人に1人が高齢者となる中、交通事故による死者数を抑制するためには、高齢者の交通事故対策を推進することがカギだと考えます。その中でも



- 自転車乗用時のヘルメット着用の促進
 - 自動車ペダル踏み間違い急発進抑制装置の設置補助の継続
- をすべきであります。

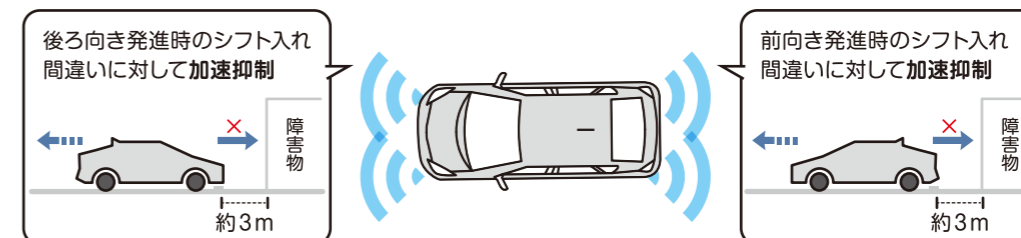


実績

2021年度設置補助制度継続 1億2千万円の予算を獲得しました！

今年度も粘り強い交渉により、高齢者の交通事故抑制のための予算を獲得しました。これからも、交通事故防止対策を推進していきます。

◆前方・後方障害物検知時の加速抑制機能（想定する作動シーン）



国（購入時に店頭価格から値引き）	県・市（購入設置費の4/5）
障害物検知機能付き：上限 40,000円	上限 32,000円
障害物検知機能なし：上限 20,000円	上限 16,000円

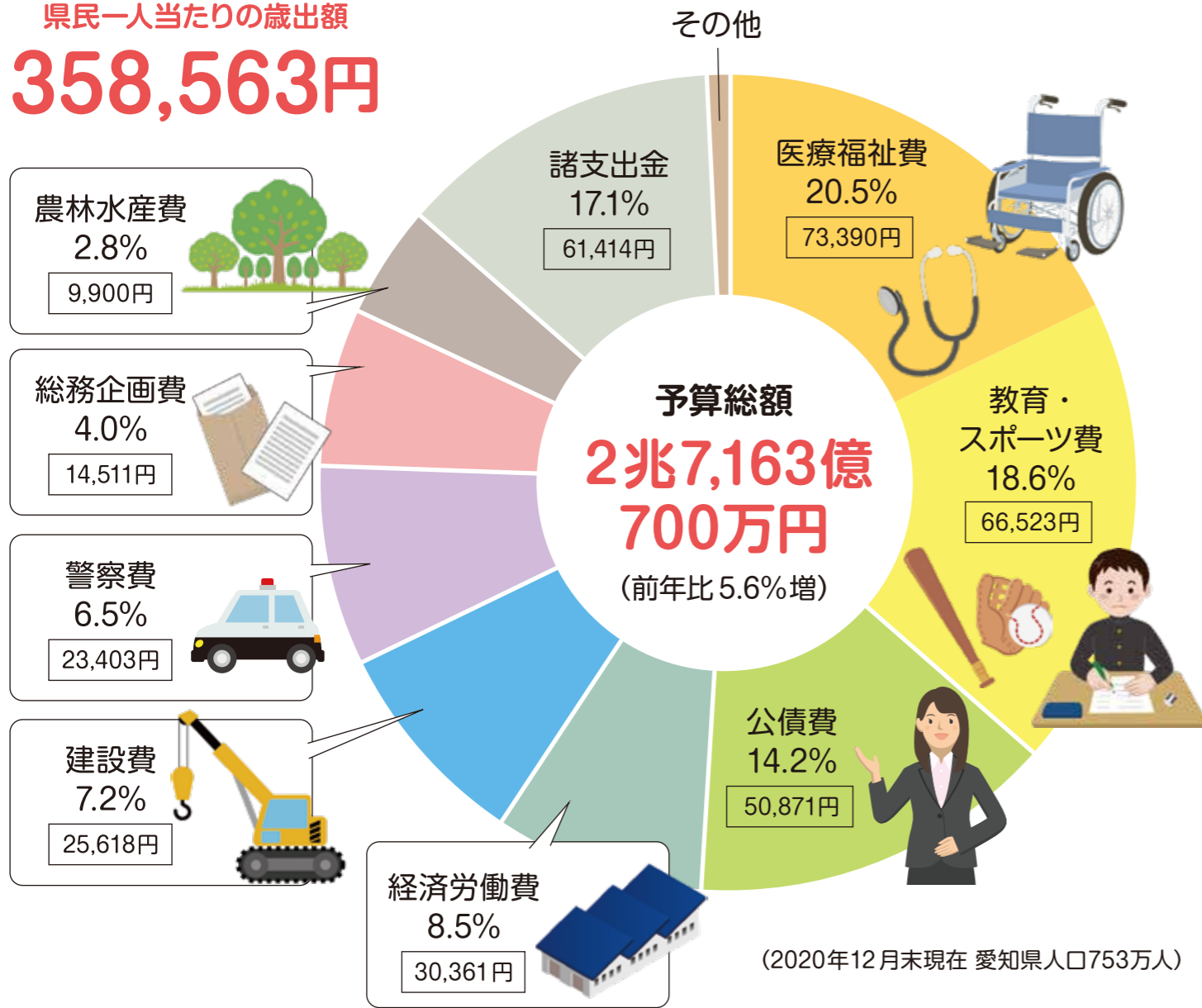
高齢者安全運転 支援装置設置 促進補助制度

65歳以上の方が後付けで設置購入する場合に市町村と協力し、国のサポカー補助金に上乗せして補助を行うことで、個人負担の軽減を図るものです。

令和3年度

予算の概要

県民一人当たりの歳出額
358,563円



医療	新型コロナ治療の医療提供体制 (1,042億9,600万円) 病床確保やコロナ専門の愛知病院、宿泊療養施設の運営、ワクチン接種体制整備など	観光	あいち「ツウ」リズムの推進 (4億2,000万円) 愛知ならではの地域資源を観光コンテンツとしてプロモーション・広告など
建設	ジブリパークの整備 (120億9,600万円) 愛・地球博記念公園で開業に向けた本体工事など	福祉	子ども・子育て支援新制度の推進 (310億7,500万円) 無償化を踏まえた施設への運営費給付・1歳児保育の拡充と低年齢児受け入れ促進のための人件費助成など
経済	ステーションAi 整備 (6,400万円) スタートアップの拠点となる施設設備など		

主な事業をピックアップ

鶴舞公園隣にスタートアップ中核支援 ステーションAi



- 上層階 ◆宿泊・研修施設
- 中層階 ◆企業等向けオフィス
◆試作品開発・評価機能など
◆会議室／行政支援窓口
- 低層階 ◆カフェ・レストラン等
◆県民向けセミナールーム

スケジュール

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度～
	PFI事業 契約の締結: 2021年10月	設計・建設 2年8ヶ月 建設工事 2024年6月中完了		供用開始: 2024年10月 PFI事業期間: 10年(運営・維持管理)
事業者選定手続き		運営体制構築支援		

ステーションAiの特徴

イノベーション創出拠点
スタートアップ企業と愛知県で活躍する企業、大学等とが結びつく場としての役割を果たします。

グローバル支援拠点
海外の大学や支援機関等と連携し、海外のスタートアップ企業の受け入れ拠点とします。

地元住民の皆様のコミュニティ拠点
住民等の皆様にご利用いただけるカフェ・レストラン、会議室等を設置。防災機能、緑地を整備するなど地域貢献に努めます。

観光の世界コンテンツ ジブリパーク



愛・地球博記念公園の魅力を高め、国内外からの来園者に楽しんでもらえる公園とするため、スタジオジブリ作品の世界観を表現する「ジブリパーク」を整備。



エリア名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
青春の丘・ジブリの大倉庫・どんどこ森	基本設計	実施・設計	工事		★開業	
もののけの里・魔女の谷	基本構想		実施・設計	工事		★開業